

ロイヤリティビジネスモデルの構築を視野に入れた事業拡大

企業概要

- 社名：株式会社佐々木コーティング（岐阜県） <https://www.sasaki-coating.com/>
- 従業員数：64人 ■ 資本金：10百万円 ■ 売上高：18.3億円
- 事業内容：自動車内装部品等の製造販売 ■ 知的財産：特実3件



相談のきっかけ

当社オリジナル技術の採用増加と知財保護の必要性アップ

世界の自動車メーカーにおいて、自動車内装加飾部品の取り付けに当社オリジナルの粘着技法の採用が増えている中で、一層の技術力アップと知財対策（ノウハウ含む）が必須となってきた。

ロイヤリティビジネスモデルの構築が必要となる

粘着技法を国内外で展開し、売り上げを拡大するためには、ロイヤリティビジネスのモデル構築がポイントであり、そのビジネスモデルの中核となる知的財産の構築、活用及び管理並びにこのビジネスモデルを実施するうえでの各種戦略を構築すべく、新たに支援を求めた。



粘着技法採用の内装品

課題と支援の内容

注) 知的財産戦略アドバイザーは、INPITの専門人材です。

課題	支援のポイントと活用した専門家
ロイヤリティビジネスの構築（ビジネスモデルの整理）	<ul style="list-style-type: none"> これまでの考え方をブラッシュアップする。 権利（知財）とノウハウ・サービスをセットにしたロイヤリティビジネス（案）の作成の支援を行う。 中小企業診断士 弁理士
技術・ノウハウの整理及び情報管理レベルの整理	<ul style="list-style-type: none"> ノウハウ、製造に係る技術について財産的価値の位置づけを整理、明確化の支援 特許・技術・ノウハウの区分けと秘密情報管理体制を構築するための支援 弁理士 知財戦略AD ^{注)}
事業課題の抽出と整理	<ul style="list-style-type: none"> 販売戦略、製造戦略、知財戦略、組織・人事戦略の4つの戦略分類に基づき、それぞれの経営課題の抽出、整理の支援 中小企業診断士
アクションプランの構築と整理	<ul style="list-style-type: none"> 4つの戦略に対するアクションプラン（3年間）の作成と進捗管理の支援を行う。 採用・教育等の各種計画案作成支援とアドバイス実施 中小企業診断士

支援を通じてできたこと

項目	支援成果
ロイヤリティビジネスモデルの構築	<ul style="list-style-type: none"> 自社独自能力の把握と弱みの抽出、分析ができた。 第一歩として「製造のローカライズ」化に着手し、就労支援団体との連携事業化を開始できた。
ノウハウ管理体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> 営業秘密管理規程の導入ができた。 製造現場からの情報流出の対策が実施できた。 アクセス権限付与によるセキュリティ強化ができた。
知財体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> 知財兼任者設置、提案制度とその評価体制の導入、事業戦略と連動した知財戦略策定ができた。
中期経営計画の策定	<ul style="list-style-type: none"> 従業員向け中期経営計画発表会を初めて開催した。 全社戦略及び個別戦略を策定できた。

社長の支援成果についてのコメント

ロイヤリティビジネスは、当初目標の海外展開がお客の事情で遅れているが、国内で基礎固めが開始できた。ノウハウ管理など知財体制が整備でき、信頼を土台にした技術力に基づいた、「トータル・エンジニアリング・サービス」という会社の確固とした方針ができ、また引き合いが多くなってきており、従業員の今後への意欲、期待が高まってきた。

リーダー： 森 竜也（中小企業診断士）

支援担当者： 渡辺 奈津子（岐阜県知財総合支援窓口）